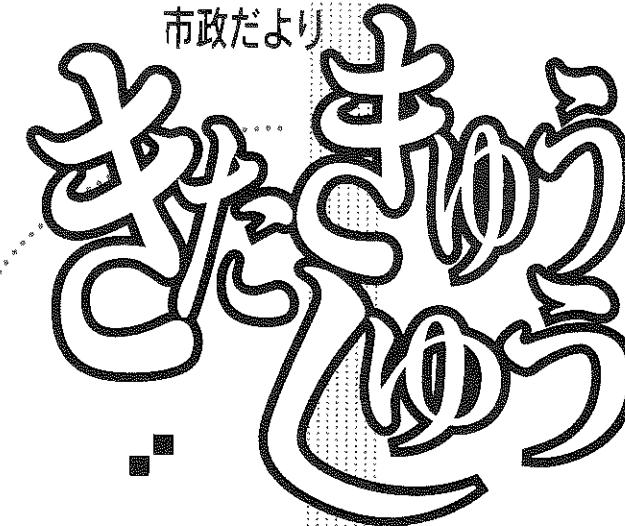




HOT's city... 北九州

市政だより



平成9年

9/15

No.818

●発行・編集 北九州市広報室広報課 〒803 北九州市小倉北区城内1番1号 ☎582局2236 FAX591局0141

花と緑と語らう…。
ここは、人と自然が手をつなぎ、
やさしさを共有する
心の大地・平尾台。

特集 ハートランド平尾台

平尾台に

自然を生かした

ハートランド平尾台整備基本計画決まる

問い合わせ ハートランド平尾台(株)583番8208

平成15年春、平尾台にて「人と自然の共生」をテーマにした新しい形のテーマパークが誕生します。その名も、「ハートランド平尾台(運営)」。整備予定地は、北九州市小倉北区と西尾吉井町境地の間に位置する田舎地帯(左図)で、東面には山の字型です。「カルスト」や「洞窟」など、平尾台特有の自然をテーマにした施設が複数、ふもとの井手浦地区には、地ビール工場やレストランなどの建設が予定されています。また、ふもとからパーク内まで導入するロープウェー構造も検討が進められています。

井手浦地区は、平尾台の西側に位置する農業生産地で、大別に多くの人に馴染んでいます。また、現在は、この地区を駆けめぐる車の乗り入れを抑え、自然保護に役立てようという目的でロープウェー構造の検討も進められています。

ふもともに……

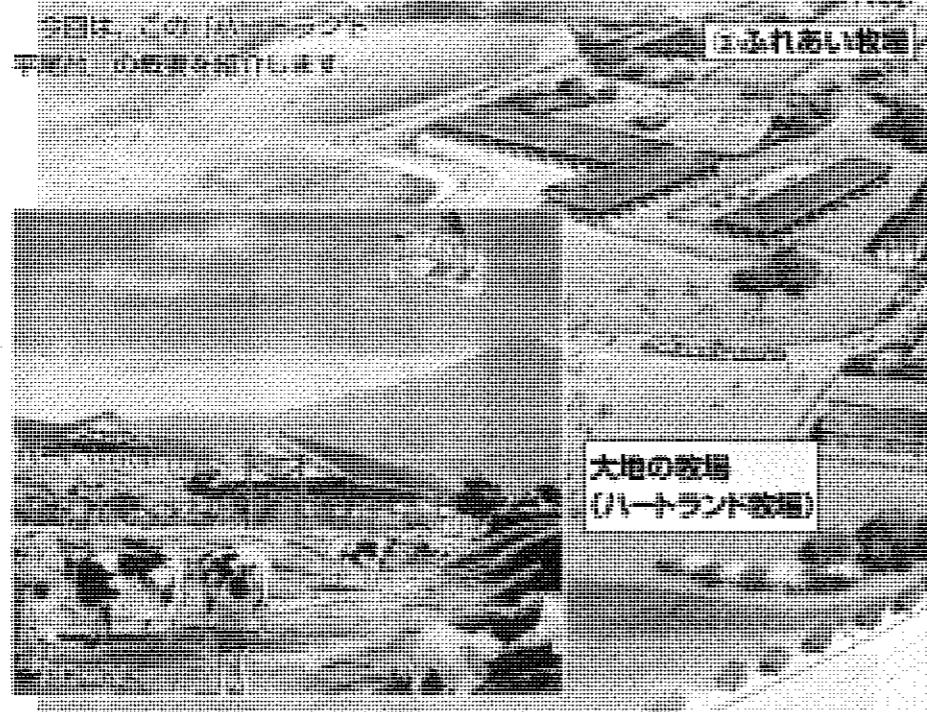
地ビール工場

&レストラン

井手浦地区に、地ビール工場・レストランを中心とする商業施設の建設が予定されています。地元で作ったパン、ソーセージ、ハムなどの販売なども行う予定です。

また、平尾台への車の乗り入れを抑え、自然保護に役立てようという目的でロープウェー構造の検討も進められています。

ふもと駅は井手浦浄水場付近。ここに併設される駐車場から、ロープウェーに乗り換えて、パークに入りするような仕組みを検討しています。



大畠の牧場
ハートランド平尾台

平尾台を体感じせる施設いろいろ

平尾台の自然を満喫できるいろいろな施設や遊具が盛りだくさん。入園料は手軽に訪れることができるため料金を検討中です。

①ステーキハウス 楽々軽食段での提供を予定。もちろん小倉牛を取りそろえます。

②バーベキューストラン 家族や友達で気軽に立ち寄れるアーモリーストラン。地ビールやチーズ、高原野菜でおもてなしします。

③ふれあい牧場 ふれあいボートなどの動物に触ったり、乗馬ができるアーモリーストラン。

④ハートランド工房・工場 工房ではハーブ染め、ジャム作りなどの体験ができます。工場では牧場で採れた牛乳を、アイスクリームに加工して販売します。

⑤エントランス広場 入場者だけでなく、だれもが気軽に立ち寄れる無料ゾーン。

⑥カルストアドベンチャー カルスト台地のメカニズムや自然の持つ意味を楽しみながら学べる施設。三つの「コース」があります。

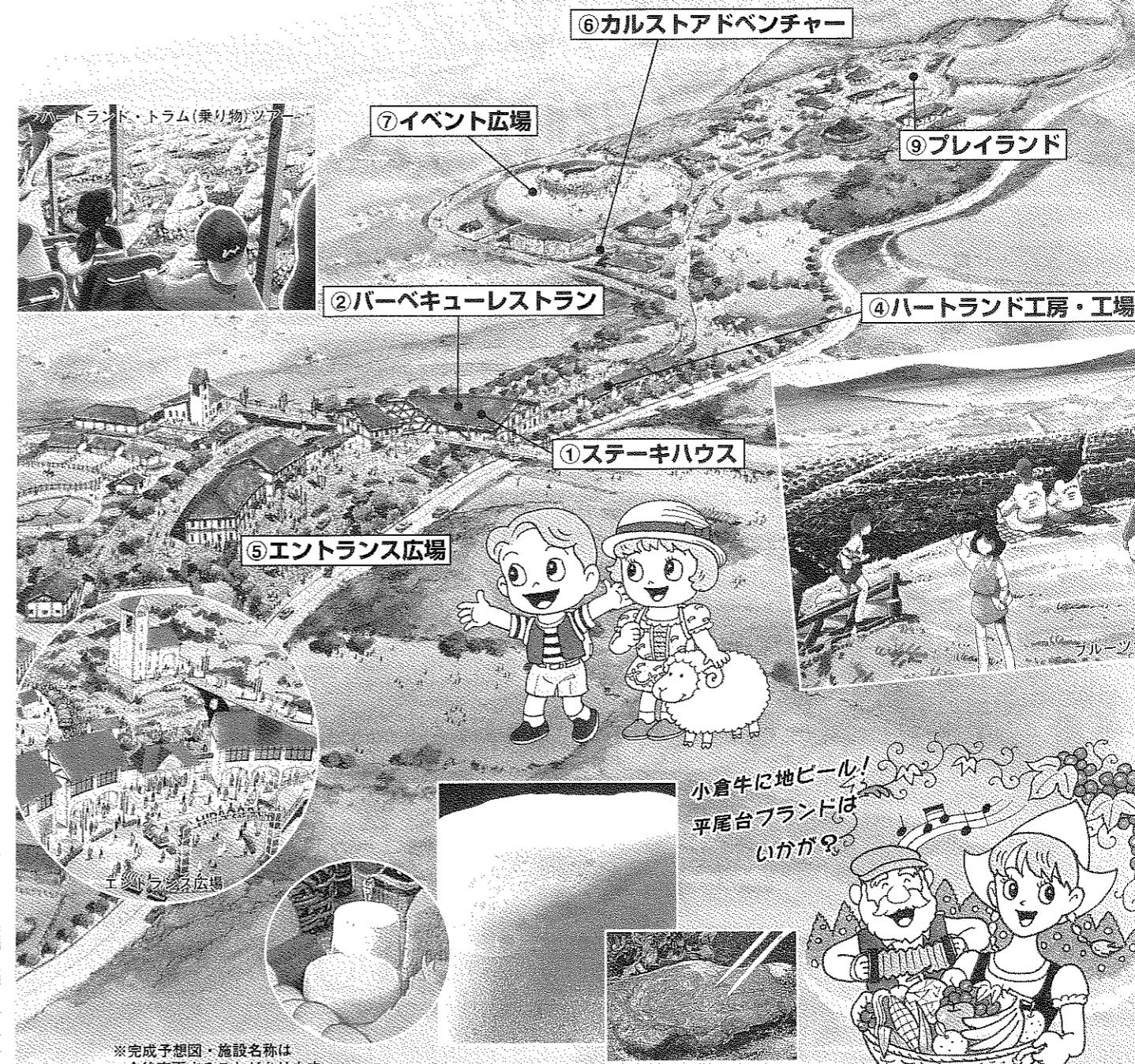
⑦ハートランド・トラムソーアーローム(乗り物)で、パーク内の各施設を巡りながら楽しむガイドツアー。

⑧タイムホールアドベンチャー＝カルスト台地ができるまでを疑似体験できるゾーン。

⑨プレイランド 平尾台の自然に合った遊具で、自然と戯れることができる空間。

新しい遊び空間!

⑧フルーツガーデン



※完成予想図・施設名称は
今後変更することがあります。

平尾台フランドによる自然保護

「ハートランド平尾台」の整備は、自然保護・産業活動・地域振興の調和を図るものではありません。そのため、行政・市民・企業が協力して、地域の環境改善や自然保護活動等を行う「グリーンドワーカ事業」が検討されています。「ハートランド平尾台」は、事業を展開していく考え方として、「ハートランド平尾台整備基本計画」の問題を解決しようと、平成5年度に「平尾台整備構想」を策定。平尾台を「保存」の「産業」の二地区に区分して、このうちの「緩衝地区」で第1セクタ(市と民間企業が共同出資)方式による自然と調和した観光事業を開拓していくことを目指すものです。

雄大で美しい自然を
作り生かすために
平尾台の美しい自然は、私たちの共通の資源。その資源を生かすために、これまでに多くの検討がなされてきました。しかし平尾台には農業をはじめとする住民生活や、石灰岩採掘などの産業活動、それに天然記念物地域や国定公園への指定などの自然保護施策といった難い問題があり、なかなか具体的な方策を見つかりませんでした。市役所の問題を解決しようと、平成5年度に「平尾台整備構想」を策定。平尾台を「保存」の「産業」の二地区に区分して、このうちの「緩衝地区」で第1セクタ(市と民間企業が共同出資)方式による自然と調和した観光事業を開拓していくことを目指す、「ハートランド平尾台」は、事業を展開していく考え方として、「ハートランド平尾台整備基本計画」なのです。

平尾台の美しい自然は、私たちの共通の資源。その資源を生かすために、これまでに多くの検討がなされてきました。しかし平尾台には農業をはじめとする住民生活や、石灰岩採掘などの産業活動、それに天然記念物地域や国定公園への指定などの自然保護施策といった難い問題があり、なかなか具体的な方策を見つかりませんでした。市役所の問題を解決しようと、平成5年度に「平尾台整備構想」を策定。平尾台を「保存」の「産業」の二地区に区分して、このうちの「緩衝地区」で第1セクタ(市と民間企業が共同出資)方式による自然と調和した観光事業を開拓していくことを目指す、「ハートランド平尾台」は、事業を展開していく考え方として、「ハートランド平尾台整備基本計画」なのです。

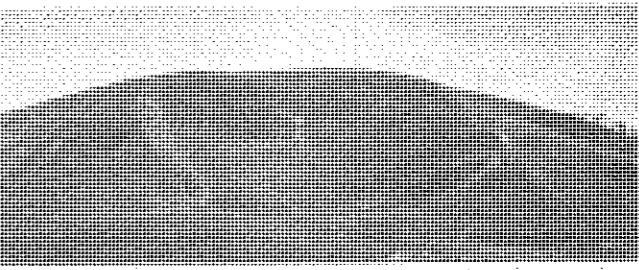
自然はみんなで考え、みんなで守るものだと思うんです。

まだ完全じゃないんです」と、気を緩めることはない。『ハートランド平尾台』の整備について、「素晴らしい自然をみんなに楽しんでもらいたいと思います。でも、ごみを散らかさないなどマナーは守ってほしいですね」。

時として、監視員詰め所へ、違法行為の情報を伝えてくれるライダーがいるそうだ。「ありがとうございます。こんなふうに、自然はみんなで考え、守るものだと思うんですよ。そうすれば、ずっとこの素晴らしい自然と付き合えるんじゃないですか」。山田さんに笑顔が戻った。

ちだったんですが、1日40kmのパトロールに、花の名前まで覚えてはいけない。参りました」と、就任当時を振り返り苦笑する。それが今では、多くの高山植物の形と名前、咲いている場所までも暗記。後を絶たない植物採取の違反には、「一面ごっそり摘んでいく場合がある。特別保護地区内は全植物採取禁止なのに…腹が立ちますね」。柔軟な顔を引き締める。

ちなみに、自然保護の成果は上がっているとのこと。監視員を置いた平成5年から、保護地区内への車両の乗り入れなどの違法行為は3分の1に減っているそうだ。「でも数字のこと。



「自然を守るために、木のぬくもりタップリの店内。テーブルもご主人の手作り。」



住吉加代子さん
(レストラン経営)

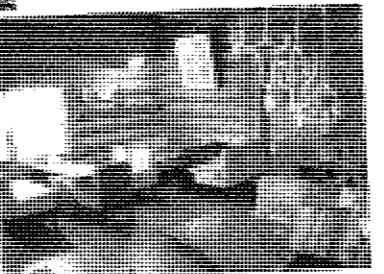


「主人が山好き。それにログハウスを作る仕事をしていたので、ちょうど空き家になってしまったことにログハウスを建てて、レストランにしようということになったんです」。最初はしぶしぶついてきた加代子さんと子どもたちだが、今では「主人に感謝しています」。

若松から一家でこの地に越してきて9年目。当初は、ご主人の住吉哲洋さんだけがこちらに住んで、加代子さんと子どもたちは若松に残る予定だった。しかし、「分校の先生からいつ越して来るのって言われたんですよ。主人も早く来いって言うし、子どもたちにランドセルだけ持たせて、しぶしぶこちらに来たんですよねえ」。加代子さんは、店で売る自家製ソーセージを慣れた手つきで袋詰めしながら、にこやかに話してくれた。

越してきた当初、友達もいない田舎に連れてこられたと嫌がっていた3人の子どもたちは「今では、もうすっかり“平尾台っ子”ですよ」と加代子さんはうれしそうだ。その加代子さん自身も、自然に触れて変わってきたのだという。「ここで暮らし始めて気持ちにゆとりができたんです。住んで初めて

住んで初めて分かった 平尾台の素晴らしさ。



木のぬくもりタップリの店内。
テーブルもご主人の手作り。



山田昇さん
(平尾台センター監視員)

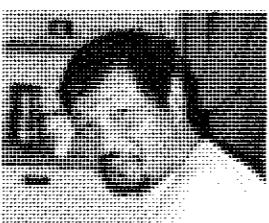
※監視員のため、顔が見えないよう撮影しています。

「心ないライダーが、本当に“こんな所から”って場所から特別保護地区の草原に入ってくるんです。でも、私たちも十分心得てますからね。違反はすべて取り締まる構えでいますよ」。山田さんは、平尾台の自然を守るための市の嘱託職員。県の2人の監視員とともに、羊群原を含む特別保護地区を中心に監視活動をしている。

「最初は観光案内くらいの軽い気持

特集 ハートランド平尾台

自然とうまく付き合いながら、 平尾台に活気を取り戻したい。



瀬来芳道さん
(農業)

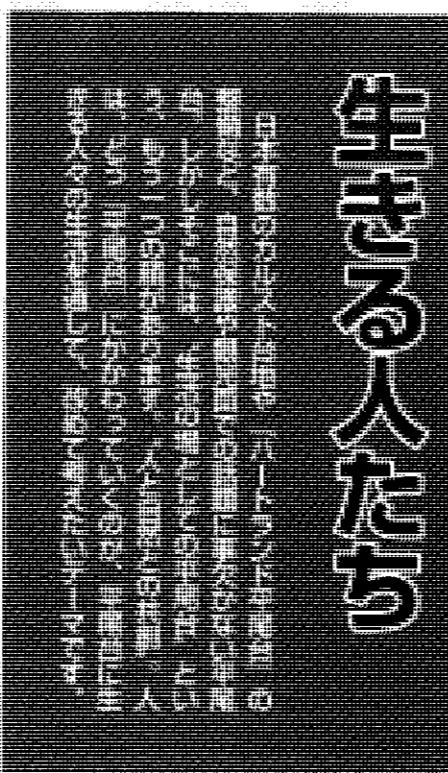
「うちも生き残らんといかん。だから、今日朝採ったもんを今日売る。近郊の特徴を生かしてね。それと、肥料を絞って耕して、虫がつかん体(野菜)を作る。農薬もほとんど使わないですむんよ」。この方法で作った瀬来さんの野菜は、小倉のデパートなどで売られているそうだ。

瀬来さんは農家の二代目。父親の時代から平尾台で農業を続けてきた。

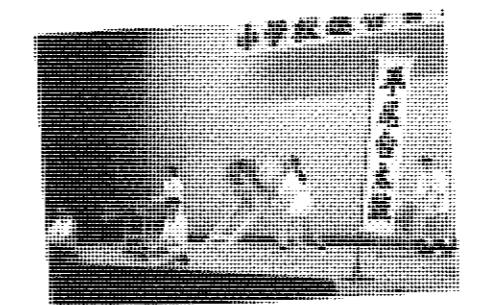
「今、平尾台の農家は5軒。みんな野菜を作っている。昔は平尾台の大根(高冷地野菜)といえば珍重されてたけど、今じゃ熊本や北海道で今日採れたものが、次の日に大量に北九州の市場に並ぶ。小規模な平尾台の農家じゃ太刀打ちできん」。厳しい現実が平尾台に三十数戸あった農家を激減させた。

「前ほどもうからんね。でも、平尾台から出ようと思ったことはない。食っていけばいいし、ここで農業しようと思つたらいいんよ。ただ、若い人にはここでの農業は無理やろう。ぜいたくはできんさう」。厳しい市場の現実、後継者の問題。平尾台農業の悩みは尽きない。

そんな中、瀬来さんが考えているのが穀類を使った特産品づくり。特産品で人を集め平尾台に活気を取り戻そう



平尾台と



昭和52年から『カルストタイム』の時間に、郷土芸能の『平尾台太鼓』を取り入れてきた。昨年は、文化的活動を行っている小学校・児童を表彰する「福原賞」の団体の部・優秀賞を受賞した。『子どもたちも、大きな自信になつたようです。ただ児童が減ったので、保存会長の瀬来さんに4人用のたたき方を教わらないと』。

平尾台の豊かな自然が、子どもの素直な心を育んでくれる。



中山久範さん

新道寺小学校
平尾分校教頭

新道寺小学校
平尾分校教頭

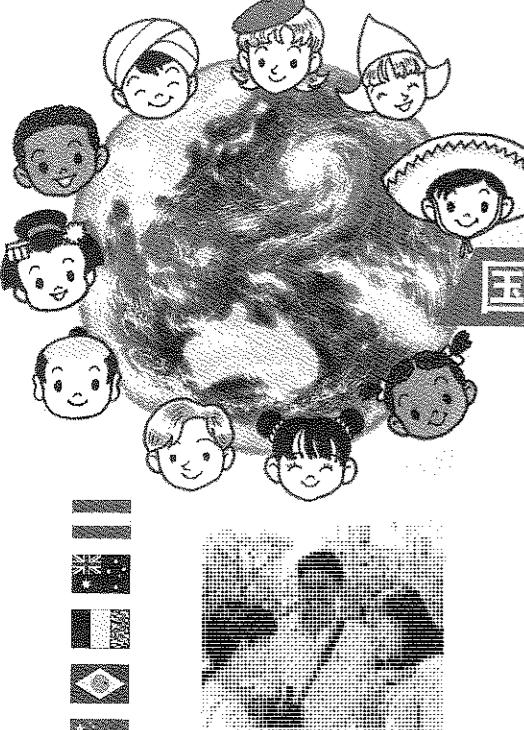
しかし、分校ならではの悩みもある。「今の4人の子どもたちは、入学してからずっと年下の立場。下級生が入学しないため、年上の立場になったことがないんです。そのせいでどうか、リーダーになったときの振る舞い方や、年下との付き合い方がうまくないんです。ですから異年齢と触れ合える今日のこうした集まりは、人との接し方を学ぶチャンスなんです」。

赴任当初、中山先生に子どもたちはなかなか心を開かなかったそうだ。しかし、「子どもと一緒に遊んで、子どもたちの心に近づこうとしました。すると、心の距離が縮まった。私が心を開けば、その何倍も返してくれる“素直な心”がいっぱいなんです。平尾台ではそんな子どもたちの心をつなぎ、一人を重視した教育ができる。それが『カルストタイム』なんです」。

平尾分校の児童たと担任の川本先生。来年は6年生2人が抜けてしまうが、待望の新1年生が入学し、クラスは2クラスになる。



世界に広がる 国際交流ウィークの催し



世界を知る

●ノーフォーク市(米国)「ハート発見の旅」帰国報告会

5日午後1時~3時。先着50人。若者たちが体験談を語ります。

★青年海外協力隊の報告会(※)

12日午前10時~午後0時30分。パネル展示とOBの体験談発表。

★九州のNGO活動について

12日午後1時30分~3時30分。先着80人。NGO(非政府組織)と学校教育・ODA(政府開発援助)をテーマに討論します。

●スタディツアー参加者の報告会

いざれも12日。▶中学・高校生の東南アジアボランティア活動=午前10時~正午。先着100人。▶中学・高校生のタイの子どもたちと暮らして=午後1時~4時。先着40人。▶NGOの現地活動(アフリカ)=午後2時~4時。先着100人。

●写真展と講演会「人類の足跡」

講演会は、12日午前11時、午後2時の2回。各1時間。先着各100人。アラスカから南米最先端フェゴ島までの写真を紹介します。

チャリティ 座長大会 だ ち の 輸 遊んで国際交流

●講演会「エジプト夢旅行」

11日午前10時30分~正午。先着80人。スライド上映を交えてお話しします。エジプトの絵画なども展示。

●青年の国際交流のすすめ

11日午前11時~午後1時。先着100人。国際交流について、「世界青年の船」参加者ほかがアドバイスします。

●英語セミナー「世界の女性は今」

11日午後1時~5時。先着100人。同時通訳有り。

●北州市姉妹・友好都市トーク

11日午後2時~3時。先着30人。大連市(中国)、仁川広域市(韓国)、ノーフォーク市・タコマ市(米国)の最新情報を紹介します。

食を楽しむ

エスニックバザール(※)

12日午前10時~午後3時、国際通り(八幡東区平野一丁目・二丁目)で。エスニック料理屋台や、世界の人と踊るディスコパーティー。申し込みは、北九州国際交流協会へ。

そのほかの催し

自然史博物館分室無料開放(※)

5日~12日(6日は休館)の午前9時30分~午後5時、自然史博物館分室(八幡東区尾倉三丁目、☎661-7308)で。中央アジアやアメリカ産の恐竜骨格、世界の鳥獣類の標本などを展示。

日本の謡曲と仕舞一日体験

12日午後2時~3時30分、レディスやはた(八幡東区尾倉二丁目)で。先着150人。申し込みは、レディスやはた☎661-1122へ。

●セミナー「学校教育での言語没入法」

8日午後7時~9時。先着90人。外国人講師による画期的な語学教育

外国语を学ぶ

●英語教師のための指導法セミナー

いざれも5日。先着各100人。▶子どもへの指導法=午前10時~正午。▶大人への指導法=午後2時~4時。関係書籍も展示・販売します。

●セミナー「学校教育での言語没入法」

11日~12日の午前10時~午後5時。最大2時間程度。

11月24日(木)午後1時、6時の二回、九州厚生年金会館(小倉北区大手町)で。各二時間上演。入場料は、S指定席四千円、A指定席三千円、二階自由席千五百円。

身体障害者療護施設を建設するための資金を目的としたチャリティ大会です。九州演劇協会選抜の座長大会で、出演者は、片岡長次郎、玄海竜二、姫川竜之助、大島謙太郎、玄海小竜、丘輝美(特別出演)。

問い合わせは、社会福祉法人・北九州「あゆみの会」☎592-6818へ。

チャリティ 座長大会

~元就が舞う~
中村橋之助が特別出演

中村橋之助さん

問い合わせは、北九州コンベンションビューホテル☎551-4111へ。

10月4日(土)・5日(日)の午後6時30分~8時30分、高見神社境内(八幡東区高見一丁目)で。入場料(指定席)は、S席一万一千円、A席一万円。前売り券は、市内主要プレイヤーで発売中。雨天決行。

「倭風流」とは、日本舞踊に他のジャンルの芸術を融合させた独創的な舞踊です。

中村橋之助さんが共演。神殿の屋根や神楽殿などを生かし、スペクタクルに演じます。

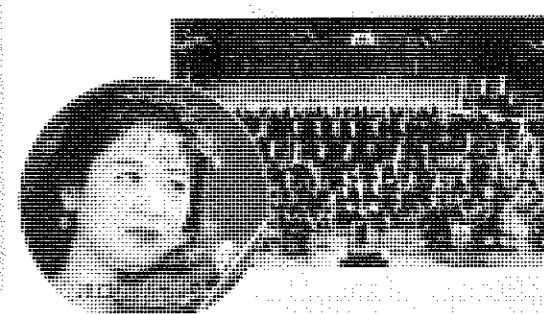
壮麗無比

ベルギー王立フィルハーモニー管弦楽団「フランダース」公演

12月1日(月)午後7時~9時、九州厚生年金会館(小倉北区大手町)で。入場料は、S席7000円、A席6000円、B席5000円、C席3000円。前売り券は、市内主要プレイヤーで発売中。

曲目は、プレワイス作曲「シートベルトをしめろ」、マスネ作曲「タイスの瞑想曲」、R. シェトラウス作曲・楽劇「バラの騎士演奏会組曲」、コルサコフ作曲・交響組曲「シェエラザード」。なお、本市出身でベルギー在住のバイオリニスト・川口エリサさんが、昨年10月コンサートマスターに就任。この公演でバイオリン独奏をします。

問い合わせは、教育委員会文化振興課☎582-2391へ。





市有地購入情報誌「Find!」を ご覧ください。市有地を公売

市有地の売却物件情報（所在地・面積・価格など）を掲載した市有地購入情報誌「ファインド」を発行しました（無料）。マイホームや事業用地などを探している人はぜひご覧ください。

ファインドに掲載した市有地の購入は、▶一般競争入札=10月14日㈫・15日㈬▶価格公示による公募抽選=10月16日㈭。

●問い合わせは、財政局管財課

☎582局2007へ。情報誌は、各

区役所まちづくり推進課・出張

所、市民局広聴課（市役所1階）

などにもあります。

ツクホウ・トラクター・ショベル・ブルドーザーを使用する作業。
詳しくは、環境局水質験音課

詳しく述べは、環境局資源化科
課へ。

保健福祉課へ。



日曜日前11時～午後0時40分
申込は、9月18日から
レディスモジ☎371局4644
9へ。

外国人にお勧めください
はじめての「ほんご」講座
10月19日～12月21日の毎週日曜午前11時～午後0時40分
申込は、9月18日から
レディスモジ☎371局4644
9へ。

中国語コース
10月16日～来年2月23日の毎週月曜・木曜午後6時30分～8時30分
申込は、9月17日から
マイテク・センター北九州☎6622

マテック・センター北九州
6622

申込は、9月17日から
各コース万五千円

で。先着各コース二十人。受講料

あんまんづくり

外国人教師による韓国語・
中国語会話講座
いずれも、マイテク・センター北九州
6622

申込は、9月17日から
各コース万五千円

で。先着各コース二十人。受講料

あんまんづくり

進課もあります。

身体障害者手帳を点字化します

対象は、身体障害者手帳を持つ視覚障害者。無料。

申し込みは、保健福祉局障害福祉課☎582局2424へ。

がけくすれ発生のため、市ノ瀬・奥田線林道（八幡西区大字市ノ瀬）八幡東区河内）は来年3月31日まで全面通行止めです。

平成9年度の福岡県基準地価格を公表

市内の各地域ごとの標準的な土地の価格を公表します。土地取引などの目安にご利用ください。閲覧は、9月19日（金）から、各区役所まちづくり推進課・課税課・固定資産税課・出張所などでどうぞ。

問い合わせは、都市計画局土地区画整理事業課☎582局2449へ。

就業構造基本調査にご協力を

市内約五千世帯を対象に、就

いすれも、レディスやはた（八幡東区尾倉二丁目）で。託児は事前に相談を。学生は除く。申し込みは、9月18日から（③）

④は9月19日から）、レディスやはた（八幡東区尾倉二丁目）で。託児は事前に相談を。学生は除く。（③）

①ハーブの使い方講座

10月17日（土曜日午後1時30分～3時30分）。先着三十人。

②おいしい弁当講座

10月17日（土曜日午後1時30分～3時30分）。先着二十四人。

③資格をめざす英語講座

10月17日（土曜日午後1時30分～3時30分）。先着三十人。

④更年期対策セミナー

10月21日（土曜日午後1時30分～3時30分）。先着三十五人。参加無料。

高齢者介護の実技と講習。

申し込みは、9月20日から（③）

（④）

（⑤）

（⑥）

（⑦）

（⑧）

（⑨）

（⑩）

（⑪）

（⑫）

（⑬）

（⑭）

（⑮）

（⑯）

（⑰）

（⑱）

（⑲）

（⑳）

（㉑）

（㉒）

（㉓）

（㉔）

（㉕）

（㉖）

（㉗）

（㉘）

（㉙）

（㉚）

（㉛）

（㉜）

（㉝）

（㉞）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

（㉟）

婦人学級「いきいき 楽学しましよう」

9月30日午前10時～正午、大里東部公民館で。先着三十人。

内容は、「子どもたちと生きる喜びを求めて」をテーマに紙を使つての創作やお話の仕方などを学びます。

申し込みは、9月18日から、大里東部公民館☎371局4419へ。

消防団員募集

対象は、男性三十人、女性三人で、いずれも選考。

募集は、男性三十人、女性三

人で、勤務している18歳以上の人。

問い合わせは、門司消防署予防課☎381局1361へ。

ボランティア養成講座

9月30日㈭～12月6日㈯(全9回)午前10時～正午、大里東部公民館などで子どもを対象にボランティアしてみませんか。

内容は、「子どもたちと生きる喜びを求めて」をテーマに紙を使つての創作やお話の仕方などを学びます。

申し込みは、9月18日から、大里東部公民館☎371局4419へ。

健 康 料 理 教 室

9月30日㈭午前10時～11時30分、丸山公民館で。参加無料。

「かぼちゃのこま酢和え」など四品の調理実演と試食。

問い合わせは、門司保健福祉センターハウス331局1881内線6088へ。

郷 土 史 講 演 会

9月26日㈯午後1時30分～3時30分、早鞆公民館で。先着三人。

新門司地区の歴史と県下の城砦について、エピソード風に学びます。

申し込みは、9月18日から、早鞆公民館☎331局2025へ。

いずれも午後1時30分～2時45分。▼門司体育館☎10月2日㈭・30日㈭

▼老松公民館☎7

成 人 病・結 核・ 肺 が ん 檢 診

9月26日㈮午前8時30分～9時10分、門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。

対象は、18歳以上の女性。先着四十人。受診料千円(66歳以上の人なし)を対象にした無料の制度があります。

申し込みは、9月18日から、東郷公民館☎341局1126へ。

「自分らしく」をテーマにした講演会などを行います。

申し込みは、9月18日から、東郷公民館☎341局1126へ。

骨粗しそう症検診

9月26日㈮午前8時30分～10時、門司区役所正面玄関前に集合。風前9時～10時、門司保健福祉セ

ンター別館(旧保健所)で。

対象は、18歳以上の女性。先

着四十人。受診料千円(66歳以上の人なし)を対象にした無料の制度があります。

申し込みは、9月18日から、

門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。

対象は、18歳以上の女性。先

着四十人。受診料千円(66歳以上の人なし)を対象にした無料の制度があります。

申し込みは、9月18日から、

門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。

対象は、18歳以上の女性。先

着四十人。受診料千円(66歳以上の人なし)を対象にした無料の制度があります。

申し込みは、9月18日から、

門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。

あるきーーと門司

10月26日㈯午前8時30分、門司区役所正面玄関前に集合。風前9時～10時、門司保健福祉セ

ンター別館(旧保健所)で。

対象は、18歳以上の女性。先

着四十人。受診料千円(66歳以上の人なし)を対象にした無料の制度があります。

申し込みは、9月18日から、

門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。

対象は、18歳以上の女性。先

着四十人。受診料千円(66歳以上の人なし)を対象にした無料の制度があります。

申し込みは、9月18日から、

門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。

対象は、18歳以上の女性。先

着四十人。受診料千円(66歳以上の人なし)を対象にした無料の制度があります。

申し込みは、9月18日から、

門司保健福祉センター別館(旧保健所)で。

があります。受診料七百円(66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります)。

内容は、問診、血圧測定、肝、腎機能検査、総コレステロール。

なお、体調の悪い人はしか。

なお、表示のある医院・病院BCGなどの予防接種を受けて四週間たっていない人は服用できません。母子健康手帳をもつてどうぞ。

問い合わせは、門司保健福祉センター保健福

18歳～35歳の女性は、栄養調査を中心とした婦人検診。

問い合わせは、門司区役所までちづくり推進課☎331局0039へ。

問い合わせは、門司保健福

18歳～35歳の女性は、栄養調査を中心とした婦人検診。

セントラル保健福社課☎331局1881内線609へ。年金相談▼毎週火曜日(9月23日は24日に変更)の午前10時～午後4時(船員保険は午前10時30分～午後2時30分)に門司区役所▼第四木曜日の午前10時～午後4時(船員保険は午前10時16日と23日は休み)にレディスモビ▼毎週水曜日(門司文化センター)▼毎週金曜日(門司文

祝日は休み。料相談問い合わせは、門司区役所までちづくり推進課☎331局0039へ。

問い合わせは、門司保健福

18歳～35歳の女性は、栄養調査を中心とした婦人検診。

問い合わせは、門司区役所までちづくり推進課☎331局0039へ。

問い合わせは、門司保健福

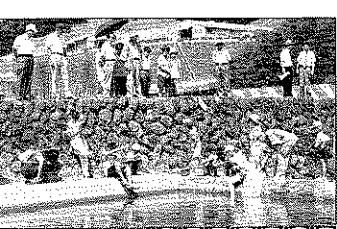
18歳～35歳の女性は、栄養調査を中心とした婦人検診。



まちの話題

8月25日(月)に、新道寺の古藤和徳さんから寄贈された錦鯉の稚魚が紫川水系7ヶ所の川に放流されました。

大きくなるように、みんなで大事に見守ってあげましょう。



9月
15日号

小倉南区版



KOKURAMINAMI

編集: 小倉南区役所まちづくり推進課
☎ 951局4111 (代表)

障害児者と健常者のふれあいバスハイク

障害児者と健常者の交流を通して、よりよい地域社会を築くことを目的とし、福岡市の海の中道海浜公園マリンワールドに行くバスハイクを実施します。

対象は、障害児者とその家族(定員八十人)及び小学生又は中学生を含む家族(定員六十人)。申し込み多数の場合は、抽選。参加費はいずれも大人二千円、中学生一千円、小学生七百円、幼児五百円。

【日程】 9月29日(月)午後1時30分~4時、吉田中学校で。

問い合わせは、小倉南保健福祉センター地域福祉課 ☎ 951局4111内線4557へ。

【日程】 9月29日(月)午前9時小倉南区役所集合。

申し込みは、往復はがきに参加者の氏名・住所・年齢・電話番号(障害児者については障害内容・車椅子の有無)を書いて、9月30日までに、小倉南区社会福祉協議会(☎ 802小倉南区若園五丁目1-12、☎ 951局5388)へ。

【日程】 11月3日(火)午前9時小倉南市民センターで、無料。

申し込みは、往復はがきに参加者の氏名・住所・年齢・電話番号(障害児者については障害内容・車椅子の有無)を書いて、9月30日までに、小倉南区社会福祉協議会(☎ 802小倉南区若園五丁目1-12、☎ 951局5388)へ。

肢体不自由者巡回相談

身体障害者手帳や補装具などについて、相談に応じます。印鑑と身体障害者手帳を持つている人は、手帳を持ってどうぞ。対象は、18歳以上の身体障害者が戦傷病者で、肢体不自由の人。相談無料。

【日程】 10月9日(木)午後1時~3時、障害者スポーツセンター

【日程】 11月3日(火)午前9時小倉南市民センターで、無料。

【日程】 9月28日(日)~10月5日(日)の午前9時~午後5時(9月29日は休み)。

問い合わせは、小倉南中央公民館(☎ 941局4220)へ。

ノンジンの駆除にご注意を

イノシシが市民生活や農作物に被害を及ぼしています。

小倉南区では、福智山系や貫山系、足立山系一帯で、9月以来年3月にかけて、鉄砲やわなによる駆除を行いますので、入山する場合はご注意ください。

なお、鉄砲による駆除を行いう場合は、主要な山の入口に、駆除中の看板を設置します。

問い合わせは、東部農政事務所(☎ 951局4111内線58)へ。

【春ヶ丘】 申込みは、10月8日までに、障害福祉センター(☎ 681局412)へ。

【春ヶ丘】 申込みは、10月8日までに、障害福祉センター(☎ 681局412)へ。

【ボリオ予防接種】 ★対象は、生後3ヶ月。

【骨粗しょう症検診】 ★対象は、18歳以上の女性。受診料千円。なお、66歳以上の人などを对象とした無料の制度があります。

【胃の検診】 ★対象は、35歳以上の人に。妊娠している人などは受診できません。先着五十人。受診料は、35歳~39歳の人々一千三百円、40歳~65歳の人々六百円。なお、66歳以上の人などを対象とした無料の制度があります。

【守恒公民館】 ▼21日(火)~両日 公民館 ▼22日(水)~沼公民館 ▼28日(火)~湯川公民館 ▼3日(金)~13日(月)~23日(木)~31日(金)印有効。なお、受診時に、1年以内の成績票などの結果を持っています。

【小倉南保健福祉センター】

若松区版

編集/若松区役所まちづくり推進課
☎761局5321代

9月
15日
月



キャベツコンサート

出演者募集中

毎月第3水曜日の午後0時15分～0時50分、若松区役所市民ロビーで開催しています。

ギター、琴、ピアノ、尺八、コーラスなど何でも結構です。

申し込みは、若松区役所総務課☎761局5321内線212へ。

ションなど。

申し込みは、9月18日から、周望学舎☎591局2626へ。

成人病・結核・肺がん検診

対象は、40歳以上（女性は18歳以上）の人。結核検診は年齢制限がありません。

受診料700円（疾の検査は別に900円が必要）。

なお、66歳以上の人や39歳以下の女性などを対象にした無料の制度があります。

【日程】▶10月3日(金)午前9時30分～10時30分=石峰公民館 ▶毎月第2・4木曜日の午前9時～10時30分=若松保健福祉センター。

内容は、尿検査、肝・腎機能検査、胸部X線間接撮影など。また、必要に応じて、心電図などを行います。

問い合わせは、若松保健福祉センター保健福祉課☎761局5321内線614へ。

大腸がん検診

対象は、40歳以上の人。受診料300円。

なお、66歳以上の人などを対象にした無



▲若松コスモス街道

料の制度があります。

【日程】毎月第2・4木曜日の午前9時～10時30分、若松保健福祉センターで。

内容は、検査方法の説明と検査キットの配布。

問い合わせは、若松保健福祉センター保健福祉課☎761局5321内線614へ。

骨粗しょう症検診

対象は、18歳以上の女性。受診料1000円。先着40人。

【日程】10月2日(木)午前9時～11時。

内容は、問診、骨密度測定。

申し込みは、9月18日から、若松保健福祉センター保健福祉課☎761局5321内線614へ。

無料相談

いずれも若松区役所で。

問い合わせは、若松区役所まちづくり推進課☎761局0039へ。

法律人権特別相談 9月22日(月)午後1時～4時。弁護士ほかが相談に応じます。

心配ごと相談 毎週水曜日の午前10時～午後3時。

年金相談 每週木曜日の午前10時～午後4時(船員保険は、午前10時30分～午後2時30分)。

ソフトバレー ボール講習会

ソフトバレー ボールのルール説明や実技指導を行います。どなたでもどうぞ。無料。
【日程】いずれも時間は、午後7時～9時。
▶10月2日(木)=藤木小学校 ▶7日(火)=深町小学校 ▶15日(水)=洞北中学校。各会場に直接おいでください。

問い合わせは、若松中央公民館☎751局8683へ。

周望学舎の宿泊研修

対象は、若松・八幡東・八幡西・戸畠区に住む60歳以上の人。先着45人。食事代など1150円。希望者には60円で寝間着をお貸しします。

【日程】9月25日(木)～26日(金)(1泊2日)、年長者研修大学校「周望学舎」(小倉北区新高田二丁目)で。

なお、25日は、八幡西区役所前(午前10時)、戸畠駅前(午前10時30分)にバスで迎えに行きます。

内容は、「老後は花ざかり」、「私にもできる国際交流」、「氣功入門」やレクリエー

女性ドライバーマイカー点検教室

マイカーの整備や日常点検など苦手の人。お気軽にどうぞ。先着50人。無料。

対象は、自動車(四輪)を運転している人(マイカーで参加)。

【日程】9月27日(土)午後1時～3時、若松区役所で。

内容は、ブレーキ、燃料、

タイヤ交換などの日常点検や整備などの疑問に応じます。

なお、当日は、交通遺児チャリティーバザーを、正午から開催します。

申し込みは、9月18日から若松区役所まちづくり推進

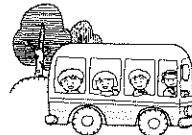
課☎761局5321内線258へ。



秋の交通安全運動

9月21日～30日

交通局からのお願い



北九州市交通局では、日常から安全運転に努めています。事故防止のため、乗車の皆さんには、次のことをご協力ください。▶乗車の時は、バスが止まるまで下がって待つ▶年長者、身体の不自由な人や子供を優先乗車▶駆け込み乗車は禁止▶車の進行中は、吊輪や手摺りを持つ、座席を立たない▶下車の時は、車が止まってからどうぞ。

問い合わせは、北九州市交通局☎791局0033へ。

印鑑登録はこんな時に必要です

保証人・車の売買や登録・金銭消費貸借契約・不動産の売買など。

急な時のため、早めに登録をどうぞ。

★印鑑登録証明書の交付 印鑑登録の完了した人は、交付できます。

※印鑑登録の完了は、本人確認のため、申請後2～3日の日数が必要です。

なお、運転免許証やパスポートなどで確認できる人は、即時に完了します。

★印鑑登録 登録する本人が直接区役所市民課や島郷出張所で申請するのが原則です。

なお、代理人が手続きを行う時は、委任状が必要です。

問い合わせは、若松区役所市民課☎761局5321内線286へ。

「八文字が見えますか」

'97
平成
9年

9月23日(祝)午前9時、帆柱ケーブル山麓駅に集合、午後3時、国民宿舎横音楽堂で解散。

どなたでもどうぞ。参加無料。

登山道沿いの薬用植物について、大学教授の説明を聞きながら登ります。

筆記用具と昼食を持ってどうぞ。

なお、雨の時は中止しますが、集合場所で薬草の種などを進呈します。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター 地域福祉課 ☎671局0801内線405へ。

■八幡市民会館美術展示室の催し

水石展 9月20日(土)～21日(日)の午前10時～午後5時30分(21日は午後3時まで)。水石約100点を展示。

■周望学舎の宿泊研修

9月25日(木)～26日(金)(1泊2日)、年長者研修大学校「周望学舎」(小倉北区新高田二丁目)で。25日は、八幡東区役所西側(午前10時15分)と戸畠駅前(10時30分)に、バスで迎えに行きます。

対象は、八幡東・若松・八幡西・戸畠区に住む60歳以上の人。先着45人。

食事代等1150円(寝間着を借りる人は別に60円が必要です)。

内容は、「老後は花ざかり」「気功入門」などの講義と映写会です。

動きやすい服装でどうぞ。

申し込みは、9月18日から、周望学舎 ☎591局2626へ。

■成人病・結核・肺がん検診

10月8日(木)午前9時30分～10時30分、前

目指せ！総合優勝

八幡東区総合スポーツ大会

区内8地区対抗で競い、各種目の順位で総合優勝が決まります。

日 時 10月12日(日)午前9時～午後3時
場 所 桃園運動場、桃園球場、花尾中学校体育館

競技種目 ソフトボール(青年・壮年)
ゲートボール
レクリエーションバレー
ボール
グラウンドゴルフ
インディアカ
申込み 各地区的体育委員会まで
問い合わせ 八幡東中央公民館
☎671局6561

YAHATA 八幡東区版 HIGASHI

区の人口(8月1日現在)

- 総数8万3244人 ●世帯数3万3850世帯
- 男3万8757人 ●女4万4487人

田公民館で。

対象は、40歳以上(女性は18歳以上)の人。結核検診は年齢制限がありません。

受診料700円(痰の検査は別に900円が必要)。なお、66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

内容は、検尿、血圧測定、肝機能検査、胸部X線間接撮影など。必要に応じて、痰、心電図、眼底、血糖などの検査も行います。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター 保健福祉課 ☎671局0801内線619へ。

■成人病検診に胃がん・歯科検診をセット、お勧めの検診です

10月9日(木)午前9時～10時30分、八幡東保健福祉センターで。

対象は、▶成人病・結核・肺がん=40歳以上(女性は18歳以上)、先着100人。▶胃がん=35歳以上、先着70人。▶歯科=30歳以上、定員はありません。

料金は、600円～3900円(歯科は無料)。

なお、39歳以下の女性や66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

胃がん検診の申し込み(ほかは不要)は、9月18日から、八幡東保健福祉センター 保健福祉課 ☎671局0801内線619へ。

■ポリオ予防接種

いずれも午後1時30分～2時30分。

▶10月3日(金)・16日(木)・30日(木)=八幡東保健福祉センター ▶9日(木)=前田公民館
▶23日(木)=高見公民館。

対象は、生後3か月～7歳5か月の人で

2回服用していない人。なるべく1歳6か月までに服用してください。無料。母子健康新手帳を持ってどうぞ。

なお、熱があるなど体調の悪い人、他の予防接種を受けて4週間経過していない人は服用できません。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター 保健福祉課 ☎671局0801内線620へ。

無料相談

問い合わせは、八幡東区役所まちづくり推進課 ☎661局0039へ。

いずれも祝日は休みです。

行政相談 9月18日(木)・25日(木)・10月2日(木)の午前10時～午後3時、八幡東区役所で。

国や県の業務についての相談に応じます。
法律人権特別相談 10月9日(木)午後1時～4時、八幡東区役所で。

金銭や土地、家屋、親族問題などに、弁護士、人権擁護委員、法務局職員が相談に応じます。

年金相談 毎週火曜日(9月23日は22日に変更)の午前10時～午後4時、八幡東区役所で。

厚生年金の相談にも応じます。

高年齢者職業相談(55歳以上) 毎週月曜～金曜日の午前9時～午後4時、八幡東区役所で。

心配ごと相談 毎週火曜・水曜・金曜日の午前10時～午後3時(9月26日は午後1時～4時)、八幡東区社会福祉センター(八幡東区役所南側)で。

26日は弁護士が相談に応じます。

参加者募集中

あなたの子育て応援します!



子育て中の人に
子育て広場

(0歳～6歳のお子さんとその親)

子育てに自信がもてないあなた。

一人で悩まず、みんなで楽しみながら、子育てに挑戦しませんか。

次の6会場で、子育て支援交流会が開催されています。

華頂幼稚園
☎662局4318

枝光公民館
☎661局1034

大蔵公民館
☎652局3817

櫻田公民館
☎651局3816

新たに始める人には
子育て両親学級

先着
25家族

初めての赤ちゃん誕生に、不安がいっぱいなお父さんやお母さん。

夫婦で参加してみませんか。

9月21日(木)午後1時30分～3時30分、八幡東保健福祉センターで。

内容は、ピアオ上映、沐浴の実習や妊娠シミュレータ体験。

申し込みは、9月17日から、八幡東保健福祉センター 保健福祉課 ☎671局0801内線624へ。

櫻田市民福祉
センター
☎653局1185

八幡東保健福祉
センター
☎671局0801内線624

開催日時は、各会場で異なります。各施設に直接問い合わせてください。

ちよつとこわい話

黒崎消費生活センター
☎ 641局9782

代理店内職の落とし穴

十分採算が取れると言われ口
一で38万円の登録料を払い代理
店となつた。ブランド品・化粧品な
どのチラシを配りそれを見て注文
があつた場合マージンが入るシス
テム。注文があつたかどうかの確
認もできず収入はゼロ。
この手の内職商法に
ご注意。



こんにちは健康さん

問い合わせは、八幡西保健福祉センター
☎ 642局1441(代)へ。

■痴呆性老人を抱える方の家族教室

9月26日(金)・10月31日(金)・11月28日(金)
来年2月27日(金)午後1時30分～3時30分、
八幡西保健福祉センターで。

対象は、痴呆性老人をお世話している人。
先着25人。受講無料。

内容は、講義や施設見学・座談会など。
申し込みは、9月18日から、保健福祉課
(内線608)へ。

■ボリオ予防接種

いずれも午後1時30分～2時45分。
▶10月8日(木)=永犬丸公民館 ▶9日(木)=浅川
公民館 ▶14日(火)=八児公民館 ▶15日(水)=
香月公民館 ▶16日(木)・30日(木)=八幡西
保健福祉センター ▶21日(火)=折尾公民館
▶24日(金)=木屋瀬公民館 ▶28日(火)=沖田公
民館 ▶29日(水)=本城市民福祉センターで。

対象は、生後3か月～7歳5か月の人で、
2回服用していない人。なるべく1歳6か
月までに服用してください。接種無料。

お子さんの健康状態がわかる人が付き添
い、母子健康手帳を持ってどうぞ。

体温は、各接種会場で測ります。

ボリオ予防接種後4週間は、他の予防接
種を受けられません。

問い合わせは、保健福祉課(内線608)へ。

■成人病・結核・肺がん検診

いずれも午前9時45分～11時。
▶9月25日(木)=上津役公民館 ▶10月2日(木)=浅川
公民館。なお、表示のある病院と八幡西保
健福祉センター(毎週月曜午前9時～10時
30分)でも行っています。

対象は、40歳(女性は18歳)以上の人。結
核検診は年齢制限はありません。

受診料700円(痰の検査は別に900円)。18
歳～39歳までの女性や66歳以上の人などを
対象とした無料の制度があります。

内容は、肝・腎機能検査(39歳以下の女
性は除く)、胸部X線撮影など。

問い合わせは、保健福祉課(内線611)へ。

秋の交通安全運動

お年寄りや子供を

交通事故から守ろう

9月21日(日)～30日(火)

八幡西区版

9月15日号

なんでもDATA

*農産物収穫面積(単位:10a)

(平成7年2月現在)

西区収穫総面積 3,319(5年前比△515)

(種) 2,872(5年前比△127)

主なもの 畜類 125(5年前比△1)

野菜類 234(5年前比△221)

西★事★記

■周望学舎の宿泊研修

9月25日(木)～26日(金)(1泊2日)、周
望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。
25日午前10時、八幡西区役所前までバス
で迎えに行きます。

対象は、八幡西・若松・八幡東・戸畠
区に住む60歳以上の人。先着45人。

受講料1150円(宿泊費は別に60円)。

内容は、「老後は花ざかり」「気功入
門」などの講義とレクリエーション。

申し込みは、9月18日から、周望学舎
☎ 591局2626へ。

■生涯学習ボランティア講座

10月9日～12月11日の毎週木曜日午前
10時～正午、八幡西市民センターで。

対象は、18歳以上の人。

先着40人。受講無料。

内容は、ボランティア活動を実践しよ
うとする意欲を育てるための講義など。

申し込みは、9月18日から、八幡西中
央公民館☎ 641局7700へ。

■父親対象家庭教育学級「おやじ学級」

9月30日(火)・10月14日(火)・11月4日(火)
18日(火)・12月2日(火)・13日(土)・来年1月
20日(火)・2月17日(火)の午後7時～9時、
穴生公民館で。

対象は、18歳以上の男性。

先着30人。教材費実費。

内容は、「子どもの権利条約」「あそび
の効用再発見」の講義や「魚のさばき方」「
野草料理」の調理実習など。

申し込みは、9月18日から、穴生公民
館☎ 641局6026へ。

■学校開放講座「パソコン入門教室」

10月7日～11月14日の毎週火曜・金曜
日午後6時30分～8時30分、若松商業高
等学校で。教材費1500円。

▶成人一般コース=20歳～59歳までの
社会人。30人(抽選)。▶シルバーコース
=60歳以上の人。20人(抽選)。

申し込みは、往復はがきに、住所、氏名、
年齢、性別、電話番号を書いて、9月22日

健康あるきing花尾山'97

花尾山に登り健康づくりをしません
か。弁当と水筒を持ってどうぞ。

どなたでもどうぞ。参加無料。

▶日程 10月12日(日)午前9時、北九
州プリンスホテルイベント広場集合、
午後3時、曲里松並木で解散。

雨天時は10月19日(日)に延期します。

▶申し込み 往復はがき(1枚に5人
まで)に全員の住所、氏名、年齢、電話番

までに、若松商業高等学校開放講座係(☎
808-01若松区片山三丁目2-1、☎ 791局
0700)へ。

■みんなで行こう!「永・沖まつり」

10月4日(土)午後2時～9時と5日(日)午
前11時～午後8時、三ヶ森2号公園とみ
つわショップ駐車場(金山川アートギャ
ラリーは9月23日㈬～10月19日(日)まで展
示)で。入場無料。雨天決行。

内容は、金山川アートギャラリー、子
ども綱引き大会、ミニ四駆大会、消防音
楽隊演奏会、カラオケ大会など。

問い合わせは、八幡西区役所まちづく
り推進課☎ 642局1441内線261へ。

■高齢者のための求人・求職相談

9月24日(木)午前10時～午後3時、八幡
西区役所別館で。相談無料。

対象は、▶求人=高齢者を雇いたい人
▶求職=おおむね65歳以上の人。

問い合わせは、北九州市高齢者能力開
発情報センター☎ 881局0901へ。

■献血のお願い

9月29日(火)午前9時30分～正午と午後
1時～4時、はちまん町公園(折尾出張
所前)で。対象は、16歳～64歳の人。

問い合わせは、八幡西保健福祉センタ
ー地域福祉課☎ 642局1441内線421へ。

どうしました? 無料相談

問い合わせは、八幡西区役所まちづく
り推進課☎ 642局0039へ。祝日は休み。

法律人権特別相談 10月3日(金)午後0時
30分～4時、黒崎消費生活センター(メイ
ト黒崎6階)で。弁護士などが面談します。

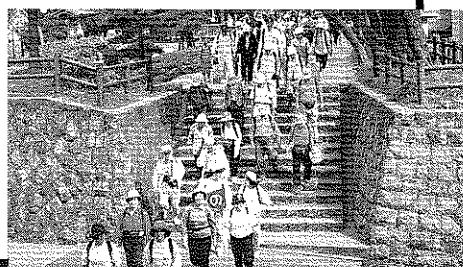
交通事故相談 9月30日(火)午前9時～午
後4時、八幡西区役所で。

心配ごと相談 毎週水曜～金曜日の午前
10時～午後3時、八幡西市民センターで。

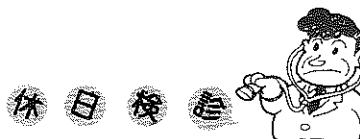
9月24日(木)午後1時～4時(受け付けは、
午前10時から)は、弁護士が面談します。

年金相談 いずれも午前10時～午後4時。
▶毎週水曜日=八幡西区役所 ▶毎月第
1木曜日=八幡南出張所 ▶毎月第3木
曜日=折尾出張所。

号を書いて、9月30日までに、八幡西
保健福祉センター地域福祉課内「ある
きing」係(☎ 806 八幡西区筒井町15
1、☎ 642局1441内線421)へ。



日曜日に健康チェック



●日程 10月26日(日)午前9時～10時30分、戸畠保健福祉センターで。

●申し込み 9月18日から、戸畠保健福祉センター保健福祉課 ☎ 871局4529へ。

料金はいずれも、66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

▶成人病・結核・肺がん検診 対象は、40歳(女性は18歳)以上の人。先着80人。料金は700円(痰の検査は別に900円が必要)。

■ポリオ予防接種

対象は、生後3か月～7歳5か月の人で、2回接種していない人。無料。熱がある、下痢をしているなどは接種できません。当日は、健康状態のわかる人が付き添ってください。母子健康手帳をお忘れなく。接種会場で検温をします。

【日程】 いずれも午後1時30分～2時45分、次の公民館等で。 ▶10月8日(木)=一枝 ▶15日(木)=戸畠大谷 ▶17日(金)=中原 ▶21日(火)=天籟寺 ▶27日(月)=戸畠保健福祉センター。

問い合わせは、戸畠保健福祉センター保健福祉課 ☎ 871局4529へ。

*歯のフッ素塗布(毎月第2金曜日)
ヒツベルクリン反応検査(毎月第1水曜日)は、10月はお休みです。

■骨粗しょう症検診

対象は、18歳以上の女性。6か月以内の健康診断結果票が必要です。

受診料1000円。なお、66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

【日程】 每月第4木曜日の午前9時30分～11時30分、戸畠保健福祉センターで。

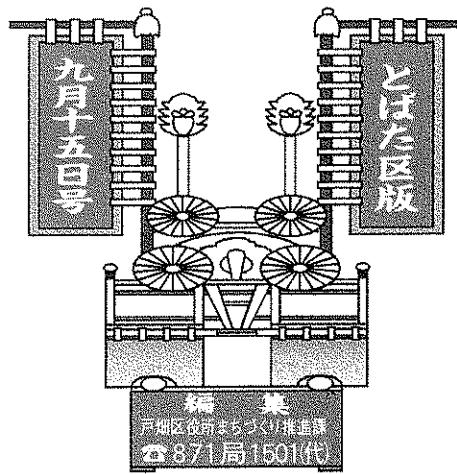
申し込みは、往復はがきに、住所、氏名、生年月日、電話番号を書いて、戸畠保健福祉センター保健福祉課「骨粗しょう症検診」係(〒804戸畠区新池一丁目2-1、☎ 871局4529)へ。

▶胃がん検診 対象は、35歳以上の人。先着50人。料金は、35歳～39歳の人=2300円、40歳以上の人=600円。

▶乳がん検診 対象は、30歳以上の女性。先着50人。料金は500円。

▶大腸がん検診 対象は、40歳以上の人。先着100人。料金は300円。

▶歯科検診 対象は、30歳以上の人。先着30人。無料。



■周望学舎の宿泊研修

対象は、戸畠・若松・八幡東・八幡西区に住む60歳以上の人。先着45人。食事代等1150円。寝間着を希望する人は、別に60円が必要。

内容は、「氣功入門」「老後は花ざかり」「私にもできる国際交流」などの講義とレクリエーション。

【日程】 9月25日(木)～26日(金)(1泊2日)、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。25日は、午前10時30分に、戸畠駅(消費生活センター前)にバスで迎えに行きます。

申し込みは、9月18日から、周望学舎 ☎ 591局2626へ。

■献血にご協力を

対象は、16歳～64歳の人。

【日程】 10月2日(木)午後1時30分～4時、西戸畠公民館で。

問い合わせは、戸畠保健福祉センター地域福祉課 ☎ 861局1751へ。

■中央公民館市民ギャラリーの催し

問い合わせは、戸畠中央公民館 ☎ 882局4281へ。

▶戸畠区児童理科展=9月20日(土)～21日(日)の午前9時～午後5時(21日は4時30分まで)。

▶戸畠区小学校児童毛筆書写作品展=9月27日(土)～30日(火)の午前9時～午後5時(28日は4時まで、29日は休館)。

ドライブバーに必要な身体機能や判断能力をチェックしてみませんか。対象は、60歳以上の人。参加無料。内容は、運転適性テストや交通安全講話など。

参加者全員に記念品を進呈します。

【日程】 9月21日(日)午前10時～正午、北方自動車学校で。(区役所からバスで迎えます。)

申し込みは、9月19日までに、戸畠区役所まちづくり推進課 ☎ 871局1501内線2558へ。



戸畠こどもと母のとよかん
☎ 881局5155

★ダンボのじかん 毎週金曜日の午前10時30分～11時。絵本の読み聞かせ、手遊びなど。

戸畠駅ビルこどもと母のとよかん
☎ 882局3822

★小さい子の絵本の時間 毎週水曜日の午前10時30分～11時。紙芝居や絵本の読み聞かせなど。



問い合わせは、戸畠区役所まちづくり推進課 ☎ 881局0039へ。

年金相談 毎週月曜日(9月15日は17日に変更)の午前10時～午後4時、戸畠区役所で。

心配ごと相談 每週木曜日の午前10時～午後3時、戸畠区役所で。9月18日(木)午後1時～3時は弁護士が面談します。

法律人権特別相談 10月6日(月)午後1時～4時、戸畠市民会館会議室で。弁護士などが面談します。当日先着25人程度。

NEWS ほつと シンナー等乱用防止 特別補導



8月22日、シンナー等乱用少年の早期発見、早期補導を目的に、夜間特別補導を行いました。

これは、毎年7月～9月にかけて、少年補導委員や教育委員会が中心となり、学校、警察、地域団体等の協力で、行っているものです。

北九州市におけるシンナー等乱用による補導件数は全国的にも高く、地域ぐるみの協力が欠かせません。